

# タバコと歯科治療

—喫煙の影響は家族の口元にも—

歯医者で治療をするときに、タバコを吸っているか否かを問診票などにより聞かれたりすると思います。

これは、歯科治療を行うに当たって喫煙の有無が非常に大きな影響を与えることになるからです。それではタバコを吸っていると、歯科的にはどのようなリスクがあるのでしょうか？

## 歯周病

歯周病になりやすく、またその進行が早く悪化しやすくなります。さらに治療の効果が上がりにくいために治りにくく、予防の効果も低下するため再発しやすいといったリスクが高まります。これはタバコにより免疫力の低下が起こり、さらに治癒機能が阻害されるためです。また、歯は顎の骨に埋まっていますが、歯と骨を結びつける歯根膜といったものが傷つけられるために歯が抜けやすくなります。

そして最近の研究では歯周病の病原菌の力を増加してしまうと言われてます。前述の免疫力の低下と治癒機能の阻害と併せて考えると、お口の中に対する攻撃力はかなり高いといえます。このため、喫煙者の歯周病の治癒効果は吸わない人の

40～80%劣るといった結果も示されています。結果を示す一例ですが、喫煙者が歯周病になるリスクは1日あたり20本吸うと、吸わない人の4倍以上となってしまいます。

## 虫歯

虫歯のバイ菌も喫煙により力を増加させ、歯を溶かしやすくすると言われてます。また、タバコによるヤニはベタベタしたのですが、その粘着性によりプラーク(歯垢)がくっつきやすく、歯磨きしても取れにくいといったことになってしまいます。虫歯も大きくなりやすく、歯の神経にまで及ぶ治療になりやすいといったリスクもあり、さらには歯の神経に対して、いわゆる根っこの治療を行った場合も治りが悪く、違和感や痛みといった症状が改善しにくくなり、治ったとしても再発しやすいといった負の連鎖になってしまいます。喫煙者が虫歯になるリスクは、吸わない人の約5倍といったデータも報告されていますので注意が必要です。

## インプラント

インプラントとは、大まかに説明すると顎の骨に金属のネジを打ち込み、その上に歯の形の被せ物をする治療です。顎の骨にインプラントを埋め込んだ後、しっかりと固まるまでの期間が喫煙者は時間がかかり、さらに上手くくっつかずにインプラント治療が失敗してしまう可能性が高まります。インプラント周囲炎といったインプラントの歯周病がありますが、この発生のリスクも増加してしまいます。

## 外科処置

抜歯、歯周外科処置、歯根端切除術、歯槽骨整形などなど歯

科でもいろいろな外科処置が行われます。

外科処置では歯肉を切開し、骨を削り、歯ぐきを縫うといったことが行われたりしますが、治癒機能が阻害されるため、縫った歯ぐきがくっつきにくく、骨が細菌に感染するリスクも高まります。このため手術の後の回復に時間がかかり、違和感や痛みといった症状が改善しにくくなります。

## 粘膜

口腔がんはタバコの発がん性物質による影響により生じやすくなりますし、口内炎もタバコの刺激が上顎に影響してニコチン性口内炎が生じる可能性が高まります。舌の味覚センサーが鈍くなり味覚が落ちる、口臭の原因となる舌苔が付きやすくなるといった影響もあります。

このようにタバコを吸っているとさまざまな悪影響がお口の中にも起こるわけですが、さらに知っておいた方がいいことがあります。



## 受動喫煙による影響

### ■子どもへの影響

家族が子どもの前で喫煙を行っている家庭の場合、喫煙者のいない子どもの家庭と比較すると、母親が喫煙者の場合2.3倍、父親が喫煙者の場合1.5倍といった報告がされています。母親の方が子どもと接する時間が長いこと、授乳などでタバコの有害物質が子どもに影響を与えた可能性が考えられます。歯周病も虫歯と同じように、受動喫煙している子どもはそうでない子どもよりも歯と歯ぐきのあいだの溝の深さが1.6倍になってしまうというデータもあり、受動喫煙による影響がみられます。また、歯ぐきが受動喫煙による色素沈着により、黒ずんでしまうといったことも起こります。

### ■大人への影響

家庭や職場などで1日1時間以上受動喫煙をしている場合、歯周病になるリスクは1.7倍になるといった報告がされています。歯ぐきの色素沈着による黒ずみが起こることは前述同様です。

ここまで述べたように喫煙による影響は非常に多く、そのため治療の選択肢が非喫煙者に比べ喫煙者は少なくなる場合もあります。そして周囲に与える影響もしっかり理解しておかないと、自分の口元だけではなく、家族・友人・知人・同僚にも影響を与えることも知っておきましょう。

歯科でも禁煙が推奨される理由がおわかりいただけましたか？受動喫煙も侮れないことが理解できたのではないかと思います。喫煙者にはできれば禁煙されることを推奨しますが、喫煙する場合は、十分な理解の上で受動喫煙にも注意を払ってください。

## KOIKE Dental Clinic



ロビー



カウンセリングルーム



診察室

小池デンタルクリニックは…

- 「一般歯科」ですのでお気軽にお訪ねください。予約診療制をとっています。
- 患者さまのご意向を確認しながら治療を進めます。診療方針として、「歯1本」ではなく、「口の中全体」を1つの単位として治療計画を立ててまいります。
- 患者さまのプライバシーに配慮し、診察室はすべて個室となっています。
- 治療計画などをご説明したり、お悩みをお聞きしたりするためにカウンセリングルームを設けています。



院長 小池 秀行

歯学博士  
日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブリッジ、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で補い、機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯科医師です。  
社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>



LED 照明付歯科用双眼ルーベ  
\*全スタッフが所持しています。



口腔外  
パキューム



LED 无影灯



LED 照明付タービン

使用器材の衛生管理のため、洗浄・消毒に関する国際規格 (ISO15883) に基づいた高度な洗浄・消毒や、高い安全性を追求した滅菌システムを採用しています。



ホルホープ  
(ガス滅菌器)



クアトロケア  
(自動注油浄器)



ステイティム  
(高圧蒸気滅菌器)



Lisa  
(高圧蒸気滅菌器)



ミーレ ジェットウォッシャー  
(洗浄・消毒器)



ピエゾン  
マスターサージェリー  
(超音波振動外科手術器)



炭酸ガスレーザー



歯科用CT

- 診療内容
- ・ 歯科一般外来
  - ・ 審美
  - ・ インプラント
  - ・ 歯周外科
  - ・ 口腔外科

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:30	●	●	●	—	●	●
午後2:00~6:00	●	●	●	—	●	●

休診日 木曜日・日曜日・祝日 ※祝日のある週は木曜日診療